

令和 8 年度(2026年度)羽村市・杏林大学連携事業一覧

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者	備考
				羽村市	杏林大学		
1	公開講演会	2月頃	公開講演会 【テーマ】検討中 【講師】未定 【会場】プリモホールゆとりぎ(生涯学習センターゆとりぎ)	生涯学習部 生涯学習推進課	広報室 地域連携センター	両者から	2007年度～継続
		10月28日（水）	子供の虐待防止講演会 【テーマ】子供への性教育 【講師】保健学部看護学科看護養護教育学専攻 佐々木裕子 教授 【会場】プリモホールゆとりぎ 小ホール予定 【対象】要保護児童対策地域協議会委員・保育園、幼稚園及び学校等の関係機関・一般市民 60名程度を想定	子ども家庭部 こども家庭セン ター	広報室 地域連携センター	両者から	2007年度から継 続
2	一般向け 各種講座等への講師派遣	9月～3月頃	例年、ゆとりぎ協働事業運営市民の会の企画や生涯学習推進課が主催する事業の内容により、専門分野が合致する講師に依頼。	生涯学習部 生涯学習推進課	地域連携センター 保健学部 総合政策学部 外国語学部 医学部	両者から	2007年度～継続 ※講演会のテー マ等の詳細は、 適宜、対応して いく。
		7月3日（金）	【事業名】—あなたと大切な人を守るために—令和8年度 ゲートキーパー講座 【内容】死にたい気持ち～誰にも知られたくないけど、誰かにわかってほしい～をテーマとした講演会 【講師】加藤雅江先生(保健学部) 【会場】プリモホールゆとりぎ(生涯学習センターゆとりぎ)レセプションホール 【定員】50名	福祉健康部 健康課			
		令和9年3月（予定）	【事業名】こころの健康セミナー 【テーマ】調整中 【講師】調整中 【会場】プリモホールゆとりぎ(生涯学習センターゆとりぎ) 【定員】調整中	福祉健康部 健康課			
3	BLS等救命救急講習会	6月19日（金）	保健学部救急救命学科生と教員を講師として、羽村市内の全中学校で2年生を対象に自動体外式除細動器（AED）の訓練を実施。 【羽村第一中学校】生徒187人 【羽村第二中学校】生徒143人 【羽村第三中学校】生徒77人	生涯学習部 学校教育課	保健学部 （救急救命学科）	両者から	2010年度～継続
4	小児BLS講習	未定	【講師】藤田 千春先生（保健学部）ほか教員3～4名 【実施内容】保育園職員を対象とした小児BLS講習 【参加者】未定 【実施場所】市内保育施設1～2園を予定	子育て支援課	保健学部 看護学科 看護養護教育学専攻	両者から	2025年度～
5	ホームページの相互リンク	通年	羽村市・杏林大学のホームページに連携に関するページを設け、継続して相互にリンクを掲載。	企画部 秘書広報課	大学全体	杏林大学	2011年7月～継 続
6	スクールインターンシップ （英語教育）	通年	外国語学部英語学科の学生を市内の小学校へ派遣	生涯学習部 学校教育課	外国語学部 （小林輝美先生）	杏林大学	2010年度～継続
7	スクールインターンシップ （養護教育等）	通年	小・中学校の保健室または特別支援教室で養護教諭としてのインターンシップを実施。	生涯学習部 学校教育課	保健学部 （亀崎路子先生）	杏林大学	2012年度～継続
8	市役所インターンシップ	4月～	キャリア教育の一環として市役所にてインターンシップを行う。	総務部 職員課	キャリアサポート センター	杏林大学	2011年度～継続

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者	備考
				羽村市	杏林大学		
9	大学学生の就職活動サポート事業 「就活トライアル・イベント」	6月13日（土）	総合政策学部3年生、4年生を対象とした就職活動支援就活トライアルイベントを実施。 模擬面接の面接官として職員課に、職員の派遣を依頼。 【模擬面接官】職員課より1人	総務部 職員課	キャリアサポート センター	杏林大学	2012年度～継続
10	学内官公庁説明会	未定	公務員志望者を対象とした採用試験説明会を実施する。 主に1～3年生を対象に開催。	総務部 職員課	キャリアサポート センター	杏林大学	2014年度～継続
11	教職課程に関する科目講義	①9月25日（木） ②10月1日（木）	・保健学部、総合政策学部、外国語学部在籍し、教職課程を履修している4年生の必修科目（保健学部については、保健科教諭の免許取得を目指す健康福祉学科の学生が対象）。 ・教育委員会に講師の選定・派遣・紹介を依頼する。「①教員としての使命感・責任感・教育的愛情等の探究」、「②教員としての社会性・対人関係能力・コミュニケーション能力等の探究」の2テーマについての講義・演習を依頼済み。	生涯学習部 学校教育課	保健学部 総合政策学部 外国語学部 （教職課程）	杏林大学	2013年度～継続
12	健康寿命延伸プロジェクト 『生涯スポーツの機会提供プログラム』	①6月13日（土） ②8月22日（土） ③12月12日（土） ④2027年2月13日（土） ※予定	体力測定と運動講座 【講師】石井博之先生、相原圭太先生、楠田美奈先生（保健学部） 【会場】S＆Dスポーツアリーナ羽村（スポーツセンター） 【活動内容】参加者の運動に関わる体組成測定と身体機能評価を実施。身体機能の維持・向上に必要な運動について、講義や実習を行う。 【定員】未定	福祉健康部 健康課 生涯学習部 スポーツ推進課	保健学部 （石井博之先生）	杏林大学	2014年度～継続
		①2027年2月20日（土） ②2027年2月27日（土）	スポーツ機会提供 【講師】相原圭太先生（保健学部） 【会場】S＆Dスポーツアリーナ羽村（スポーツセンター） 【活動内容】上半身の運動効果も向上するボールウォーキングなどを体験する。ウォーキングの楽しさを体感してもらい身体を動かすことの意味、効果を見つめ直し、スポーツ活動への動機と習慣化につなげることを目的に「ウォーキング講座」（①講義、②実技）を行う。 【定員】未定	生涯学習部 スポーツ推進課			2018年度～継続
13	図書館の利用開放	通年	18歳以上の羽村市民に対し、大学図書館の利用を許可。	生涯学習部 図書館	図書館	杏林大学	1996年10月～継続
14	羽村市民等への協力・支援（コモンズ）	通年	羽村市の市民・団体等から杏林大学へ希望することなどの意見を収集。市民やその他関係者等との情報交換や意見交換、学習活動を通じて地域の課題解決に取り組む。	企画部 企画政策課	地域連携センター	杏林大学	2014年度～継続
15	杏林大学の教育課程への意見聴取	調整中	杏林大学正規の教育課程の編成にあたり、教育課程の全般に関する意見を自治体から聴取。 履修証明プログラムの教育課程の編成にあたり、地域が求める人材育成のために地域の課題やニーズなどの意見を自治体から聴取。 全学部学科、全大学院研究科、履修証明プログラムのシラバス等を確認。	企画部 企画政策課	地域連携センター	杏林大学	2014年度～継続
16	統合看護学実習	（1） ①5月29日（金） ②6月5日（金） （2） ①5月26日（火） ②6月9日（火） ③6月30日（火） ④7月7日（火） ⑤5月下旬～7月上旬	（1）乳幼児期からの一貫した親子支援や地域支援の在り方を学ぶために、乳幼児健診等において見学実習を実施予定。 【受入先】保健センター（乳幼児健診） 【参加学生数】羽村市保健センター：学生3人。①②の日程で乳幼児健診で実習を実施予定。 （2）乳幼児期からの一貫した親子支援や地域支援の在り方を学ぶために、児童発達支援事業所及び子ども家庭支援センターにおいて見学実習を実施予定。 【受入先】 ・発達支援事業所kiitos、子ども発達支援支援センター（太陽の子保育園） 【参加学生数】 ・発達支援事業所kiitos：学生11人。⑤の期間、各学生2日間、実習予定。 ・子ども発達支援支援センター（太陽の子保育園）：学生7人。①～④の日程にて実習を実施予定。	子ども家庭部 こども家庭センター	保健学部 （石野晶子先生）	杏林大学	2022年度～継続

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者	備考
				羽村市	杏林大学		
17	地域・在宅看護学実習Ⅰ	【高齢福祉介護課】 2027年2月1日（月）～13日（土） 【こども家庭センター】 2027年2月3日（水）～10日（水）のうち4日間	地域・在宅看護分野の修学において、地域包括支援センターの役割を理解したり、こども家庭センターでの妊娠期からの切れ目ない子育て支援について学ぶ実習。 【参加学生】保健学部生 【受入施設】地域包括支援センターあさひ（のべ4名）、地域包括支援センターあゆみ（のべ4名）、地域包括支援センターあかしあ（のべ6名）、羽村市こども家庭センター(保健センター)（のべ4名）	高齢福祉介護課 こども家庭センター	保健学部 （田原美香先生） （佐々木裕子先生）	杏林大学	2023年度～
18	地域体験学習への協力	11月2日(月) 11月6日(金)	・医学部 必修科目(2年生) ・地域の医療・福祉について学び、それらの果たす役割や、地域医療と大学病院の関係などについて知識を深めていく。	福祉健康部 高齢福祉介護課	医学部 医学教育学教室	杏林大学	2024年度～
19	平日夜間急患センターへの医師派遣	通年	平日夜間急患センターへの医師派遣 （毎週月・土曜日、第2・4木曜日）	福祉健康部 健康課	医学部	羽村市	1987年度～継続
20	学生ボランティアの派遣依頼	10月31日(土)～11月1日(日)	「観光関連事業ボランティア 『はむら市民と産業のまつり2026』」 はむら市民と産業のまつりの事務局スタッフの補助（各種イベントの運営補助）を依頼。	産業環境部 産業振興課	地域連携センター	羽村市	2013年度～継続
		6月25日(木)～7月3日(金)	「アートinはむら展鑑賞教室ボランティア」 小学校4年生を対象としたアートinはむら展鑑賞教室を安全かつ楽しく実施できるよう、学生ボランティアに子供達のサポートを依頼。	生涯学習部 学校教育課			2022年度～継続
21	行政関係者向け研修会等への講師派遣	未定	保育園・幼稚園職員向け研修会 ・各園にて課題と感じている事例について学ぶ。	子ども家庭部 子育て支援課	地域連携センター 保健学部 総合政策学部 外国語学部 医学部	羽村市	2022年度～継続
		11月13日（金）	【事業名】支援者向け『ゲートキーパー養成研修』 【内容】庁内で希死念慮や自殺未遂等の相談業務に応じる職員等を対象にしたゲートキーパー養成研修 【講師】保健学部健康福祉学科 加藤 雅江教授 【会場】調整中 【定員】20人	福祉健康部 健康課			2023年度～
		9月29日（火）	学童クラブ支援員及び補助員・児童館職員研修会 「学童クラブにおける応急救護及びアレルギー対応（仮）」 【講師】保健学部 看護学科看護養護教育学専攻 藤田 千春 教授 【会場】ゆとりぎレセプションホール予定 【参加者】90人前後	子ども家庭部 子育て支援課			2022年度～継続 ・2024年度～放課後子ども教室関係者向け研修と合同での実施を依頼
		11月4日(水)	特別支援教育支援員・介助員研修会 テーマ：未定 【講師】講師未定 【会場】ゆとりぎ 【対象】特別支援教育支援員（小・中学校の通常の学級で、発達障害等があって一部特別指導、支援を必要とする児童・生徒への指導・支援を行う。）、介助員（小・中学校の特別支援学級【知的障害固定学級・情緒障害固定学級】に在籍する児童・生徒への指導・介助等を行う。） 45名程度	生涯学習部 教育支援課			2023年度から継続
		令和9年2月頃（予定）	「TEAMはむら」指導者講習会 【内容】活動中の安全対策や危機管理について（地域活動や放課後に活動する子どもたちに関わる） 【講師】保健学部救急救命学科 【会場】羽村市役所 【対象人数】15人（予定）	生涯学習部 学校教育課			2023年度～
22	はむら健康フェア	10月12日（月）	市民の健康づくりの普及啓発を目的として実施するはむら健康フェアにて、運動や身体活動に関するコーナー運営やミニ講座を開催。 【会場】S&Dスポーツパーク富士見（富士見公園）	福祉健康部 健康課	保健学部 （相原圭太先生）	羽村市	2014年度～継続

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者	備考
				羽村市	杏林大学		
23	若年層向け常時・選挙時啓発の推進	11月頃	若年層の投票率の低下が続いており、選挙時や常時啓発を通じて、若年層への投票や政治への参画を促す啓発活動の企画立案及び実施について学生と明るい選挙推進協議会及び選挙管理委員会との協働事業を実施。	選挙管理委員会事務局	総合政策学部 (木暮健太郎先生)	羽村市	2014年度～継続
24	市発行のパンフレット類の翻訳	通年 ※必要に応じて実施	市で発行している各種パンフレットの翻訳（多言語化）	全課	地域連携センター	羽村市	2014年度～継続
25	杏林大学学生連携講座	11月下旬～12月上旬頃	【事業名】 杏林大学学生連携企画講座「未定」 【内容】 未定 プリモホールゆとりぎにおける各種講座について、学生が企画・運営に従事。 【講師】 未定 【会場】 プリモホールゆとりぎ(生涯学習センターゆとりぎ)講座室1 【参加学生】 外国語学部 観光交流文化学科 古本泰之ゼミナール	生涯学習部 生涯学習推進課	地域連携センター	羽村市	2016年度～継続
26	青梅・羽村ピースメッセンジャー事業	①6月19日(金) ②6月26日(金)、7月12日(日)、23日(木) ③7月28日(火) ④8月2日(日)～8月4日(火) ⑤8月7日(金)、13日(木) ⑥8月16日(日)	羽村市と青梅市の中学生を長崎へ派遣する平和事業について、杏林大学生がグループのリーダーとして参加し、事前研修、長崎への随行、事後研修等に協力。 【実施内容】 ①リーダー研修 ②事前研修会 ③出発式 ④長崎派遣 ⑤事後研修 ⑥報告会 【参加学生】 2名	総務部 総務課	地域連携センター	羽村市	2015年度～継続
27	審議会委員等への参加	通年	市が設置している審議会や懇話会などの会議に委員等として参加し、行政運営・市のまちづくりに対し、意見等をいただく。 【参加教員】 ①進邦徹夫先生《防犯、交通安全及び火災予防推進会議推進員》(総合政策学部) ②木暮健太郎先生《コミュニティバスはむらん運営推進懇談会委員・座長》(総合政策学部) ③渡邊俊先生《教育委員会点検・評価委員会》(外国語学部) ④田中美千子先生《いじめ問題対策連絡協議会》(保健学部) ⑤渡辺恵先生《生涯学習審議会委員》(保健学部) 【実施内容】 ①令和8年度(2026年度)は会議を1回開催 ②運営推進懇談会にて「はむらんの魅力発信」をテーマにグループワークなどを実施(2回)。 ③「令和8年度羽村市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(有識者意見聴取)」会議を開催。点検・評価に係る聞き取り調査を実施の上、報告。会議会場：羽村市役所。会議：7月に2回開催予定。委員任期：2年間。 ④令和8年度(2026年度)は会議を1回開催 ⑤生涯学習審議会を開催。第二次羽村市生涯学習基本計画後期基本計画の策定にあたり、必要な事項の調査、審議及び答申。会議会場：羽村市役所。会議：4月～11月に8回開催予定。	①総務部 防災安全課 ②まちづくり部 都市計画課 ③生涯学習部 生涯学習総務課 ④生涯学習部 学校教育課 ⑤生涯学習部 生涯学習総務課	地域連携センター	羽村市	2015年度～継続
28	がん教育への実施協力	【羽村第一中学校】 令和9年2月19日(金) 【羽村第二中学校】 12月11日(金) 【羽村第三中学校】 10月28日(木)	医学部付属病院から講師を招聘し、市内の全中学校の2年生を対象にがん教育の授業を実施。	生涯学習部 学校教育課	地域連携センター 病院庶務課	羽村市	2024年度～
29	自然環境学習ツアー	7月30日(木) 事前学習活動 8月6日(木)～8月7日(金) 北杜市内での活動日(宿泊)	森林の役割や重要性を理解し、大切にする豊かな心を育み、環境保全意識の醸成を図るため、自然に触れることの楽しさや自然を守ることの大切さなどを学ぶ森林環境学習事業を実施。世代間交流を通じて、将来的に市内で環境活動を実践する環境リーダーを育成する機会とする。 【実施内容】 森林を中心とした体験型環境学習事業(事前学習と森林学習の2日間の事業の実施) ①事前学習活動 ②北杜市内での活動 【参加学生数】 2名程度 学生は子どもたちを引率するリーダーとしての参加となります。 【事業の対象者】 市内在住・在学の小学5年生から25歳まで 募集人数20人(リーダー含む) ※杏林大学の学生は市内在住・在学に限らない	産業環境部 環境政策課	地域交流課	羽村市	2025年度～

令和8年度(2026年度)羽村市・杏林大学連携事業一覧

【新規】

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者	備考
				羽村市	杏林大学		
1	校内教育支援センター支援員研修	8～10月頃	【研修対象者】不登校あるいは不登校傾向にある児童生徒のための校内教育支援センター（在籍クラス以外で1日を過ごせる居場所であり、個々に応じて学習支援や相談ができる機能を持つ）で児童・生徒の支援にあたる支援員 【内容】「小・中学生が安心できる居場所づくりについて」または「希死念慮がある小・中学生への対応について」 【人数】10～15人 【会場】市役所会議室 【講師】可能であれば、加藤雅江先生(保健学部)	生涯学習部 教育相談室	地域連携センター 保健学部	羽村市	
2	就学後の親子における児童精神科ニーズに関する研究	4月～	就学後の児童と保護者が有する児童精神科関連ニーズ、現在行われている地域支援の実際、支援に携わる専門職が感じている困難・課題を明らかにし、地域の実情に即した支援体制構築に向けた提言を行うことを目的とし、羽村市と共同して調査研究を行う。既に両課には協力のご案内諾を得て、令和8年5月末現在、共同研究に関わる覚書取り交わしの手続きを進めている。	障害福祉課 こども家庭センター	地域連携センター	杏林大学	